

2012年3月30日  
日産化学工業株式会社

nano tech 2012 第11回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議で  
「nano tech 大賞 材料・素材部門賞」を受賞

日産化学工業株式会社は、2012年2月15日(水)～17日(金)に開催されたナノテクノロジーに関する世界最大の展示会「nano tech 2012 第11回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」において、斬新かつ先駆的な技術または製品の優秀出展者に贈られる「nano tech大賞 材料・素材部門賞」を受賞しました。

今回の受賞は、当社がナノサイズのハイパーブランチポリマーを、指紋が付きにくい紫外線硬化型コーティング材料(SC シリーズ)および超高屈折率コーティング材料(UR シリーズ)として開発した点が評価されたものです。

SCシリーズは、耐指紋性や防汚性を有するUV硬化ハードコート材料で、指紋等をつきにくくするタイプと目立たなくするタイプがあり、フィルム・筐体のコーティングに適しています。また、URシリーズは、熱またはUV硬化型の塗料で、硬化後の屈折率が1.75(@550nm)以上と、これまで有機材料単独では達成されていない高い屈折率と透明性・耐光性を兼ね備えた材料となっております。

当社は、今後もハイパーブランチポリマーの特長を活かし、300℃の耐熱性を有する高屈折率コーティング材料、微細配線可能な無電解めつき核剤、さらに透明電極を目指したカーボンナノチューブ分散液の開発に積極的取り組み、HYPERTECH®シリーズとして様々な分野での用途展開を進めてまいります。



授賞式

以上